

安全な施工のために

労働安全衛生マネジメントシステム

人命尊重を最優先し、当社および協力会社の従業員と家族の皆さまに安心していただけるよう、安全で快適な職場づくりにつとめています。

2004年より労働安全衛生マネジメントシステムを導入しており、2009年10月には一部支店の土木部門でOHSAS18001の認証を(株)マネジメントシステム評価センター(以降、MSA)で取得しました。その後、2010年8月から認証範囲を全支店の土木部門に拡大しています。全国規模の企業によるOHSAS18001の全社認証取得は、MSAでは当社が第1号(2010年8月時点)でした。

今後も労働安全衛生マネジメントシステムを有効に活用しながら、継続的な改善につとめ、労働安全衛生に対する社員および協力会社の意識のさらなる向上をはかり、全社一体となって労働災害絶滅への取り組みを進めていきます。

労働災害絶滅への取り組み

2010年度は『墜落災害』『建設機械に起因する災害』『第三者災害』の防止を重点目標に設定し、安全衛生管理に取り組みました。

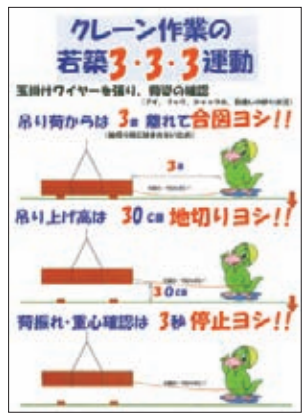
今後も、労働安全基本方針に基づいて、「災害ゼロ」から「危険ゼロ」をめざし、さらに充実した安全衛生管理に取り組みしていきます。



「若築3・3・3運動」

建設機械災害を防止するため「若築3・3・3運動」や「グーパー運動」「誘導なしでバックしない運動」を推進しています。

特に「若築3・3・3運動」はクレーンによる吊荷地切り時の接触やはさまれ事故などの防止に重点を置いた運動としてすべての作業所に徹底し、災害防止につとめています。



安全パトロール

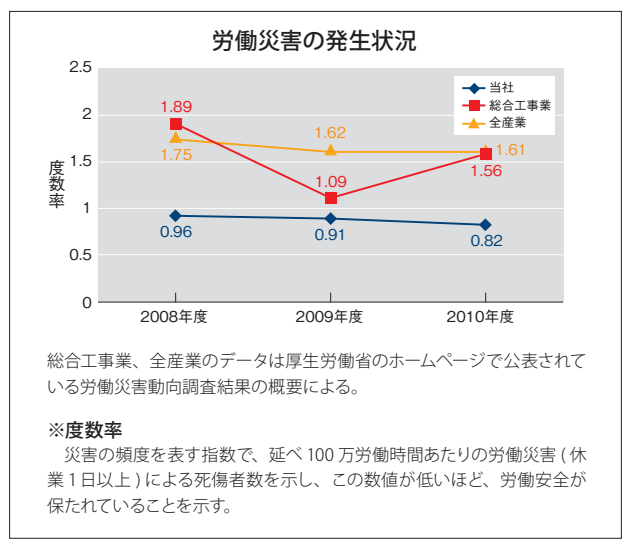
社長をはじめとする役員による役員パトロール、支店長や本・支店安全環境部長による安全パトロールを定期的実施し、労働災害防止の指導と、安全意識の高揚をはかっています。



役員パトロール

安全衛生教育

本・支店勤務者も含めた技術系職員を対象に、安全衛生教育を実施しています。2010年度は486名が受講し、現場でのリスクアセスメントの実演演習などを行いました。



レディスパトロール

鹿児島県の橋梁下部工事において、2010年6月に、発注者、請負会社、協力会社各社の女性職員による安全パトロールを実施しました。女性の目から見た新鮮な意見もあり好評でした。

